

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

大川の滝
宮浦小学校 五年 内田 朝臣
大川の滝は、すごく大きくて、とても大きく、音をたてながら、岩から水をおとして、はくりよくがある滝です。だからぼくは、一回は、お父さんと、お母さんと家族みんなで行ってみたいのです。
大川の滝は、島南西部の海岸近くにある一段の落差で屋久島の滝の中では、一番大きくて八十八メートルもあるそうです。大きな水しぶきをあげて、ごうごうかに、落ちしきるそうです。
ぼくが好きな滝で大川の滝の次に好きな滝は、千ピラの滝です。千ピラの滝は好きなので、ころは、花こう岩をなん百年とかけて切りひらいて、水がながして、いるところだそうです。そして下にある岩です。あともう一つあります。それは、たい量にある水です。その水は、雨の水です。ごく水が花こう岩がV字形になるまで千ピラの滝は、すごいスピードです。

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終わったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



